

## I-4.令和2年度「伝統芸能用具・原材料に関する調査事業」

Survey research on tools and raw materials of traditional performing arts

 <b>キーワード</b> <b>Key Word</b>	伝統芸能、用具・原材料、技術、継承、地場産業・地域資源
	Traditional performing art, tools / raw materials, techniques, succession, local industry and resources

### 1. 事業の目的

伝統芸能諸分野では、邦楽器をはじめ衣裳、小道具類等、実演に不可欠な用具が数多く使われているが、近年のグローバル化、産業構造の変化、社会の成熟化、少子高齢化等、様々な情勢の変化に伴い、用具製作の技術者や原材料生産の担い手が後継者不足で減少し、供給が途絶えるなど用具・原材料の入手困難が深刻化し、伝統芸能の活動や伝承者養成等にも影響が出ている。その一方では、海外からの観光客の増加等に伴い我が国の伝統芸能に対する国内外の関心・評価が高まり、伝統芸能の持続的継承や文化的価値等の情報発信が求められている。このためには伝統芸能に使われる用具・原材料の安定的確保、さらには、用具製作の技術者や原材料供給に関わる担い手の養成・技術継承等も必要となっており、入手困難等の問題を抱える用具・原材料や技術者等の現状を正確に把握し、その安定的確保等の課題に対する実効性のある方策が必要となっている。

本調査は、過去の関連調査報告書等から整理する情報に加え、伝統芸能に関係する諸団体等の協力を得て、用具・原材料等に関する情報を集約し、これをもとに、用具・原材料の供給等に関する実情を調査し、その持続的・安定的な確保に資する方策を検討することを目的として実施したものである。

### 2. 事業の概要

#### (1) 事業実施方針

本調査事業の実施にあたっては、過去の同種調査等において浮き彫りになった課題等を踏まえつつ、本調査の継続性・次年度以降の展開等を考慮し、これまでの伝統文化に係る調査経験を生かし、次の3点を重視して実施した。

- ・前年度調査の成果を踏まえた調査・情報収集の実施
- ・次年度以降を考慮しつつ、分野・業種、供給・利用の双方を交えた情報・取り組みの共有を促進
- ・供給の途絶・入手難等がみられる対象を優先的に調査し実態を把握

#### (2) 検討プロセス

##### 1) 専門家による調査委員会の設置

議題とする用具・原材料の問題の深堀、将来的な技術継承、持続可能な製作環境づくり、次年度以降実施予定の調査課題の検討等を想定し、伝統芸能の用具製作や原材料入手、実演家の使用等の実情に精通した有識者等による委員会を構成した。また、用具・原材料の確保に向けた取り組みにおいて連携・協力・支援等を期待できる関係団体等をオブザーバーとして招聘し、調査結果や検討状況を共有するとともに、必要に応じて意見や情報提供等を求め、今後の関係づくりとより望ましい成果を得るための議事運営や的確な調査の遂行を図る一助とした。

## 2) 実演家、関係者へのアンケート調査の実施

### ① 伝統芸能に関する用具・原材料の供給・利用等の概要整理

これまでに実施された文化庁による用具・原材料に関連する調査報告書（平成9年度～22年度及び令和元年度の関連調査）を参考に、前年度調査の検討結果等から、伝統芸能に関する用具・原材料の供給・利用の問題点等を整理し、本調査事業の実施内容の検討資料として作成した。

### ② 調査対象及び調査方法の検討

調査対象とする用具・原材料について、生産及び入手の困難度合、材料の枯渇や品質低下等の問題、担い手の状況等の観点から邦楽器等を中心に検討した。また、調査委員会の運営方針について、前年度の検討経緯や課題等を踏まえ検討し、調査方法と併せて調査委員会における検討資料として整理した。これをもとに調査委員会において、本年度実施すべき調査の内容・方法等を検討・決定し、アンケート調査の実施内容等に反映し、進めることとした。

### ③ アンケート調査対象のリストアップ

検討結果を踏まえつつ、伝統芸能の実演家については、重要無形文化財各個認定保持者（芸能の部）、ならびに同総合認定保持者の団体、技術者については、選定保存技術保持者、ならびに同保存団体をアンケート調査の対象としてリストアップした。

### ④ アンケート調査の実施（用具・原材料の製造・販売・利用実態等の把握）

前年度に検討したアンケート調査項目を参考に、調査内容の検討を通じて、用具・原材料の製造・販売・利用の実態と問題点の把握を目的とした選択肢方式と記述式を組み合わせたアンケート調査票を作成し、郵送配布・回収を基本とする方法によりアンケート調査を実施した（一部は対象者の要望に応じて電子メールによる調査票の発送・回収に対応した）。

得られた調査結果について、調査委員会における検討及び次年度以降の活用に資するべく集計・分析を行い、入手難の状況や技術継承等の課題に対する方策の検討に役立てる観点から整理、結果考察の深化を図り、これを踏まえて、聞き取り調査の対象を検討した。

## (3) 実演家、製作技術者等への聞き取り調査の実施

上記アンケート調査結果を踏まえ、用具・原材料確保上の緊急性や文化的な重要度等を考慮し、聞き取り調査の対象とすべき用具・原材料とその製作技術者、実演家等を検討し、諸条件を考慮して4件について、調査委員会とともに現地訪問による聞き取り調査を実施し、製作技術者、実演家等の現場における用具・原材料の製作・生産販売、利用状況の実情と問題点、課題への対応状況、将来的な見通し等を具体的に把握し、持続的な用具・原材料の確保等における課題等を整理した。

## (4) 調査結果の整理

アンケート調査及び聞き取り調査等の結果をもとに、調査委員会の意見・助言を得つつ、浮き彫りになった課題・問題点について考察を深め、伝統芸能各ジャンルに関係する用具・原材料の実情等を分析・検討し、次年度以降の調査の展開等を念頭において、調査結果を整理した。

## 3. 主な成果

### (1) 調査結果の要旨

#### 1) 製作技術者の状況

需要の長期的な縮小傾向に加え、昨今の新型コロナウイルス感染拡大による公演活動減少等の影響が重なり、邦楽器や歌舞伎衣裳などの製作に携わってきた職人等は厳しい状況に直面しており、分業体制の中で専門的にやってきた職人等の廃業も増えている。

## 2) 職人・技術者への支援

厳しい状況への対応策として、一部では、技術の維持・継承の観点も含め、仕事を細分化して発注するなど職人等が続けることができるよう配慮した取り組みを進めていたり、レンタルしていたものをできるだけ購入するように改め、共存共栄の関係になるよう努めるといった動きも見られる。

## 3) 若手人材の確保

経営的に厳しい中で製造製作の現場を担う若手人材の確保にはどちらも苦勞しており、技術指導や経済的なインセンティブの提供などを実施しているところであっても、技術を習得する前に途中で辞めていく人が少なくない。

## 4) 材料や製作機械を取り巻く事情の変化

分業体制でやってきた業者・職人が減少し、パーツの製造や生地絵付けなどの技術を新たな業者に移転し維持しなければならないケースが増えている。しかし、人の技術力だけでなく、材料の成分が変わったり、製作機械の補修部品が既に無いなど、従来と同等のものをつくることに非常に苦勞している。

## 5) 国際価格の高騰

箏、三味線については、パーツや道具類も含め主要な材料の多くを輸入に依存しているが、ワシントン条約による取引規制や原産地の資源減少に加えて、中国などの需要拡大で市場価格が高騰し、入手難に追い打ちをかけるような状況が広がっている。

## 6) 社会情勢の変化

とりわけ、皮革や毛など動物由来の原材料については、社会環境の変化等を背景に、従来の原産国でも生産量が減少しており、とりわけ三味線用の良質の皮は入手困難な状況が進んでいる。

一方、国内で生産されてきた三味線の胴材となる桐材や扇の竹材、歌舞伎衣裳の織物・染物などは需要の縮小で、従来の国内生産流通加工の体制が崩れつつあり、資源の再生産や職人の技術とあわせて仕組みとしてどう維持するかが課題となっている。

## 7) 需要縮小に対する共存共栄

輸入原材料の価格高騰を受けて製品価格も値上がり傾向にあるが、公演の減少などで国内の実演家等にとっては負担感が大きく、やむを得ず購入数量が減ったり、一部では、同業者間でのシェアや譲渡といった購買習慣の変容が起こっている。ユーザーの数自体が減少し、さらなる需要縮小の悪循環も懸念される中で、実演家としては、作る人がいて長年維持されてきた文化であり、買うことで共存共栄の考え方が大事だという認識も広がっている。

## 8) 代替品の課題

入手困難なものの代替品については、楽器、衣裳、小道具等のいずれも実演家の要求レベルを満足させるものは普及していないようで、稽古用、初心者用などとして区別され、舞台用などとしてはほとんど供されることはない。技術的には可能なものはあるかもしれないが、需要量が少

ないために開発資金をかけられないのではないかとみられている。

## (2) 本調査から見えてきた今後の検討課題

次年度以降の関連調査の展開として、次の4点が優先的に検討すべき課題と位置付けられた。

- ・ 対象を拡張した実地調査の実施
- ・ 抽出された課題を踏まえた問題の検証
- ・ 輸入原材料や原産国の事情に精通した流通業者等の調査
- ・ 若手技術者等を対象とした意向調査